

【新三年生用】第1・2章総合問題 現代語練習帳ことは改訂版

「A」次の語句の対義語を漢字で記しなさい。

1 具体的

1

2 総合

2

「B」次の語句の意味を後から選びなさい。

3 起因

3

① 始まりの合図。

② 具体的な例。

③ 起きあがること。

④ 直接の原因。

〔

〕

4 発想

① 楽しく考えること。

② はじめの考え。

③ 思い出すこと。

④ 思いつくこと。

4

〔

〕

5 仲介

① なかまと取引をすること。

② もめていることをやめさせること。

③ 両方の間にはいつてまとめること。

④ 物件を紹介すること。

5

〔

〕

6 事象

① 科学的根拠に基づいた事実。

② 物事を中心となる事がら。

③ 世の中で問題になるような事件。

④ 形になってあらわれる事柄や現象。

6

〔

〕

7 錯雑

① たくさんものを整然と並べること。

② あまりにたくさんあって整理できないこと。

③ いろいろなものがまとまりなくまざっていること。

④ 目の錯覚で不思議な感じに見えること。

7

〔

〕

8 微細

① だんだんとこまかくしていくこと。

② 消えてしまいそうな弱々しいもの。

③ きわめてこまかいこと。

④ 大きなものと小さなもの。

8

〔

〕

9 構造

① 物事の組み立てられ方。

② 物事の材料。

③ 物事をつくりあげる手順。

④ 物事を理解するための素材。

9

〔

〕

10 不意

① 賛成できないこと。

② 意見を言えないこと。

③ 意識がなくなること。

④ 思いもよらないこと。

10

〔

〕

「C」空欄にあてはまる最も適切な語を後から選びなさい。

11 読書という活動が培ってきた指先や手の動作が、電子化によって、失われてゆく。紙や活字といった物質が

( ) 的にもついていた役割を、わたしたちはもはや必要としていないのだろうか。〈港千尋「第三の眼」〉

① 涵養 ② 微妙 ③ 混在 ④ 過剰 ⑤ 潜在 11 〔

12 学校で学ぶ知識のほとんどは、既に作られた、ある種の「( )」です。これは数学から歴史まで、すべてにあ

てはまります。〈加藤周一「学ぶこと 思うこと」〉

① 潜在 ② 体系 ③ 境界 ④ 獲得 ⑤ 暗示 12 〔

13 言葉によって「わたし」の世界を組織し、外界との( )をしきっているように、わたしたちは、ものによって

も同様のことを行っている。〈柏木博「『しきり』の文化論」〉

① 潜在 ② 体系 ③ 境界 ④ 獲得 ⑤ 暗示 13 〔

解答

【新三年生用】第1・2章総合問題 現代語練習帳ことは改訂版

1 (抽象的)

2 (分析)

3 (④)

4 (④)

5 (③)

6 (④)

7 (③)

8 (③)

9 (①)

10 (④)

11 (⑤)

12 (②)

13 (③)